

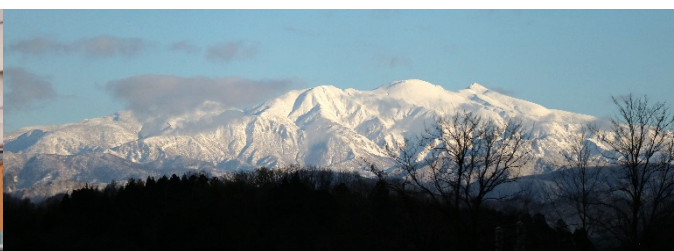
金沢大学・北陸先端科学技術大学院大学 共同シンポジウム

共催 国連大学高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット・金沢大学人間社会研究域附属地域政策研究センター

グローバル化に対峙する生物文化多様性 地域の自然・文化・経済から

多様化する地域社会におけるリーダーシップを考える

「生物文化多様性」＝自然と文化の相互関係の多様さ



◆こんなことを議論します・・・

地域再生や地域創生が語られる場面では「経済」が大きなテーマになっています。特にグローバル化の時代になって、人の流動性が高まり、海外からも多くの人が地域を訪れ、また定住する様になりました。石川県でもインバウンド観光の外国人宿泊者が36万人になり、多様な文化的背景を持った人々が、地域の自然や文化と接する機会は増加しています。

一方で、地域外からの訪問者が惹かれる地域の自然や文化は、同時に地域の資産でもあります。グローバルな人の活動が常態化する社会で、地域の自然や文化はどのように今後維持し、またそこから価値を生み出せばよいのでしょうか。

そこでこのシンポジウムでは、地域の自然・文化・経済を統合的に考える「生物文化多様性と地域資源の価値」のアプローチの可能性を改めて問い、多様性に価値を認める地域社会を実現していくリーダーシップを議論します。また2016年に「開国」し、海外との接触による多様化が急速に進むキューバの観光と持続的社会の維持について PÉREZ LEÓN 先生に特別講演をしていただき、地域の開放と持続可能な多様な社会について考えます。

日時 2017年3月6日（月）13:00～17:00 （参加費無料・事前申し込み不要）

場所 しいのき迎賓館（金沢市広坂2-1-1）3階 セミナールームB



◆プログラム

13:00～13:15 開会挨拶と趣旨説明

敷田麻実(北陸先端科学技術大学院大学 教授)

13:15～14:00 特別講演

「開国」するキューバ社会の多様化と持続可能性

PÉREZ LEÓN Victor Erenesto (University of Pinar del Río キューバ 教授)

14:00～14:45 地域文化から考える生物文化多様性

佐々木雅幸(同志社大学経済学部 教授)

14:45～15:00 コーヒーブレイク

15:00～15:45 生物文化多様性の価値とその活用-照葉樹林を例として

湯本貴和(京都大学霊長類研究所 教授・所長)

15:45～16:30 地域経済から考える多様性の意味

佐無田光(金沢大学人間社会研究域教授・地域政策研究センター長)

16:30～17:00 総合討論 コーディネート

敷田麻実(北陸先端科学技術大学院大学)

17:00～ 閉会挨拶

佐無田光(金沢大学)

◆講演者

Dr. Victor Ernesto Pérez León (University of Pinar del Río、ピニャルデリオ大学 キューバ)

キューバにある創立1972年の社会学、経済学部などがある主要大学ピニャルデリオ大学で経済学を専攻する若手リーダーで、研究テーマは観光の持続可能性である。観光研究で経済学的なアプローチを用いて分析している。今回の講演では、アメリカとの関係が変化し、急激に開国し、インバウンド観光客が増加しているキューバ社会で、持続可能性をどうリードしていくかについて講演する。

佐々木雅幸 (同志社大学経済学部 教授)

京都大学大学院経済学研究科博士課程終了。京都大学博士(経済学)、金沢大学経済学部教授、立命館大学政策科学部教授、大阪市立大学大学院創造都市研究科教授を歴任し、大阪市立大学名誉教授。文化庁文化芸術創造都市振興室長も兼任。主著に「創造都市の経済学」「創造都市への挑戦」、編著に「創造農村」「創造都市への展望」「創造都市と社会包摂」など。

湯本貴和 (京都大学霊長類研究所 教授・所長)

京都大学生態学研究センター助教授、総合地球環境学研究所教授などを経て、現職。照葉樹林や熱帯雨林を対象に、動物と植物の相互関係の研究をおこなっている。総合地球環境学研究所では、日本列島の人間と自然との関係を考えるプロジェクトを主宰した。国際照葉樹林サミットを宮崎県綾町と鹿児島県屋久島町で開催し、照葉樹林の「賢明な利用」について議論している。

佐無田光 (金沢大学人間社会研究域 教授・地域政策研究センター長)

1974年、横浜市生まれ。横浜国立大学大学院国際社会科学研究所博士後期課程修了。博士(経済学)。専門は地域経済学。主な業績：『北陸地域経済学』(共編著、日本経済評論社)、『自立と連携の農村再生論』(分担執筆、東京大学出版会)など。

敷田麻実 (北陸先端科学技術大学院大学 知識マネジメント領域 教授)

石川県庁に15年間勤務後、金沢工業大学教授、北海道大学観光学高等研究センター教授を経て、2016年から北陸先端科学技術大学院大学教授。知床世界自然遺産地域科学委員会委員。専門は、地域経営における地域資源戦略(エコツーリズム)や地域人材育成。編著書に「地域資源を守っていかすエコツーリズム」「観光の地域ブランディング」ほか。

問い合わせ先 北陸先端科学技術大学院大学 知識マネジメント領域 敷田麻実

Email: shikida.asami@jaist.ac.jp

電話 0761-51-1712